

さま かがや イエス様を 輝かせる

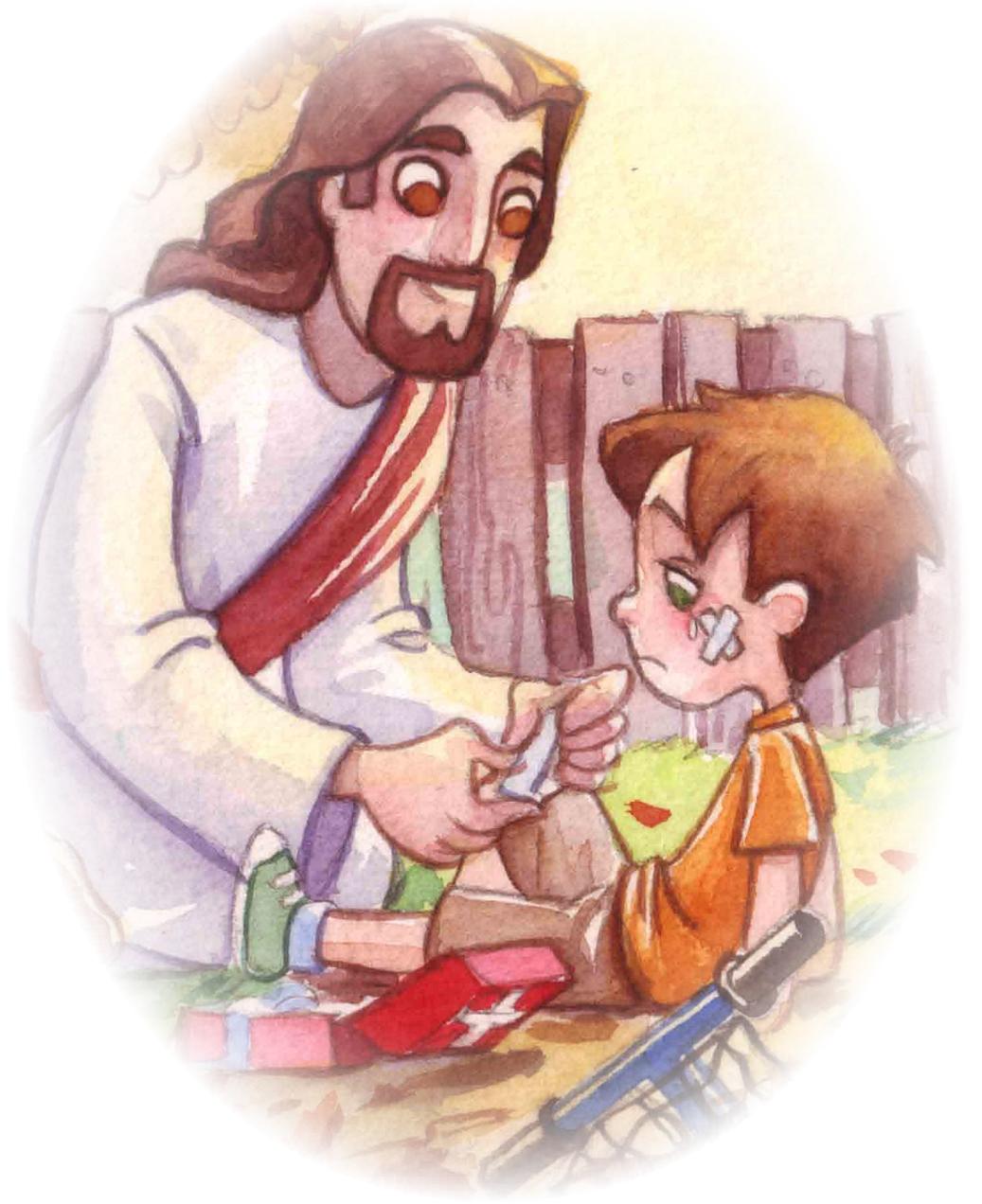
だれでも キリストに あるならば、
その 人は ^{あた}新しく ^{つく}造られた ^{もの}者である。
^{ふる}古い ^すものは ^さ過ぎ去った。すべてが
^{あた}新しくなったのである。(コリント人への ^{ひと}
^{だいに}第二の手紙 ^{てがみ} 5:17、^{こうごやくせいしよ}口語訳聖書より)



も
持っていたおもちゃが
こわれちゃったけど、パパが
なお
直してくれたら、あたら新しいのと
おな
同じくらいよくなったことって、
ないかい？



イエス様を心の^{さま}中に^{こころ}受け入れる^{なか}時^う、^いとき
自分も^{じぶん}イエス様^{さま}みたいに^い生きる^いことが
できるように^{たす}助け^{たす}てくださいって
お願い^{ねが}するよ。それは、イエス様^{さま}が
ぼくたちの^{じんせい}人生^{なか}の中^{はい}に入^{はい}って^{ものごと}きて^{ものごと}物事^{ものごと}を
直^{なお}し、ぼくたちが^よより^{ひと}良い^{ひと}人^{ひと}になる^{ひと}のを
助け^{たす}てくれる^{たす}ような^{たす}もの^{たす}なんだ。つまり、
ぼくたちは^{あた}新^{あた}しい^{ひと}人^{ひと}になる^{ひと}んだよ。
外見^{がいけん}は^{いま}今^{いま}まで^{いま}と^{おな}同^{おな}じ^{おな}に見^みえる^みだろ^みう^みけど、
イエス様^{さま}は^{こころ}ぼくたちの^{こころ}心^{こころ}を^か変^かえ、
ぼくたちを^よより^{ひと}良い^{ひと}人^{ひと}にして
くださ^{たす}ったんだ。

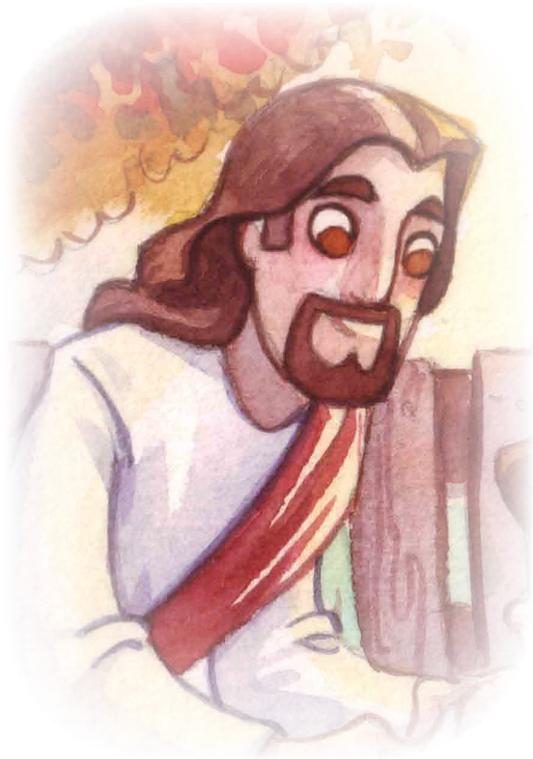


ぼくたちは、イエス様の^{さま}方法^{ほうほう}で物事^{ものごと}をし、イエス様の^{さま}ように周^{まわ}りの
人^{ひと}たちと接^{せつ}し、自^じ分の^{ぶん}行^いいや言^いうこと^{こと}で、イエス様^{さま}を輝^{かがや}かせることを
学^{まな}んでいる。イエス様^{さま}を自^じ分の^{ぶん}人^{じん}生^{せい}の中^{なか}にむかえ入れ、最^{さい}善^{ぜん}をつくして
イエス様^{さま}の教^{おし}えに^{したが}従^{したが}うと、
ちよっぴりずつ、イエス様^{さま}の
よ^ようになる^{まな}ことを学^{まな}んで
いけるんだよ。



ぼくたちは、決^{けつ}してイエス様^{さま}みたい^まにカンペキになる^{こと}はないけど、
も^もっと親^{しん}切^{せつ}になり、思^{おも}いやり^りを持^もち、喜^{よろこ}びを持^もてるよ^ようになる^{こと}なんだ。すると
人^{ひと}々は、ぼくたち^とおしてイエス様^{さま}の愛^{あい}が輝^{かがや}いているの^のを^みる^{こと}が
でき^{でき}るよ^ようになる^{こと}なんだよ。





やってみよう

てかがみ て と ひかり
手鏡を手に取って、そこに光を
あ ひかり かがみ
当ててごらん。すると、光が鏡に
はんしゃ て
反射して、ほかのところを照らすのが
わかるかい？ イエス様は光で、
かがみ かんが
ぼくたちは鏡だってことを考えて
ごらん。ぼくたちがイエス様の望んで
さま のぞ
おられるように生きると、イエス様の
ひかり よろこ た ひと
光や喜びを他の人たちにもたらす
ことができるんだ。



文：カチューシャ・ジュスティ 絵：サビーン・リッチ デザイン：クリスティア・コーブランド
出版：マイ・ワンダー・スタジオ Copyright © 2011年、ファミリーインターナショナル
"A Reflection of Jesus" -- Japanese <http://www.mywonderstudio.com/0-5/tag/japanese>

